

# 『きよせサロンマップ』を作成した社会福祉協議会で お話をうかがってきました。



A4版 31ページ

市内公共施設に置いてあります。

問合せ  
社会福祉協議会  
地域福祉係  
042-495-5333

## きよせサロンマップとは？

清瀬市内では、人々が集まり、語り合い、食事や趣味等を楽しむ集いの場としての「サロン」が、さまざまな場所で活発に展開されています。

サロンマップは、地域福祉に関連するさまざまな人たちの協力・協議により市内各所で開催されているサロンの情報を、一元的に収集・整理したものです。

掲載されているサロンの場所がわかる地図や、各サロンの紹介のほか、高齢者のための相談・支援機関や老人クラブ等についてもあわせて紹介されています。

## 「社会福祉協議会」って？

社会福祉協議会は「社会福祉法」という法律の第107条に規定されている「地域福祉の推進」を目的とした民間の団体です。誰でも安心して暮らせる地域を目指して、地域の方々に協力をいただきながら、課題解決に取り組んでいます。

「きよせサロンマップ」を活用しよう！

## ● サロン活動についてどのように思っていますか？

高齢化が進み、ひとり暮らしが増えているなか、気軽に交流し合えるサロン活動は、孤立する人を減らし、地域のつながり作りに有効な試みのひとつと言えると思います。

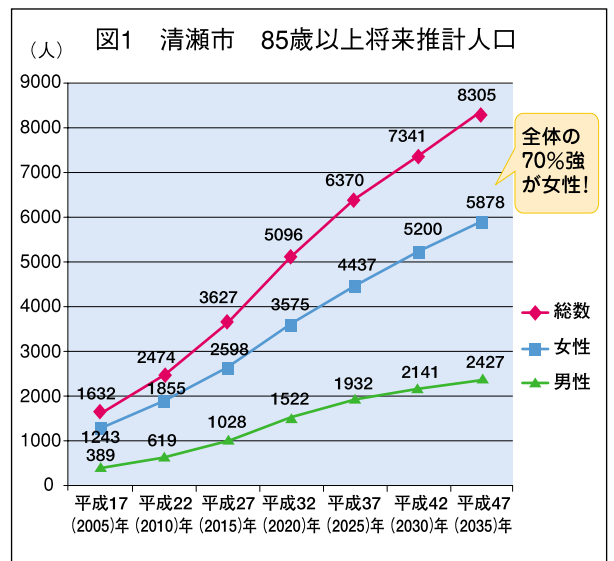
## ● サロンマップを発行することになった経緯は？

市内ではいろいろなサロン活動が行われていますが、あまり知られていないこともあるようです。より多くの人に知っていただくために、地域の方と取材チーム「サロンレンジャー」を組織し、清瀬市と共同で作成しました。

## ● サロン活動をしたと思ったら。

立ち上げの方法、サロン活動の考え方など、気軽にご相談ください。

いろいろな立場の人たちが、気軽に安心して集える場所が、歩いていける範囲にたくさんあればいいなと思いました。（下神）



平成17年国勢調査 国立社会保障・人口問題研究所資料より作成

## まとめ

23年後の2035年（平成47年）清瀬市の総人口は減少するとともに、高齢化が一層進み、図1のように、特に85歳以上人口は大幅に増加すると予想されています。そのうちの70%が女性です。

女性たちの経験と知恵を生かしたサロン活動は、このような状況をひとつとしてではなく捉え、一人ひとりが孤立しない社会へとつながっているように思います。

今号ではそれぞれの居場所を作った女性たちのパワーを実感していただけたのではないのでしょうか。

誰かとつながっているという安心感は、私たちにあって普段でも災害時でも強い味方になってくれるかもしれない。サロンの場はそのひとつではないでしょうか。

今回の「Ms. スクエア」が自分にとって居心地の良い場所や、人と人がつながることを考えるきっかけになっていただければ幸いです。

まずは、お近くのサロンのぞいてみませんか？ 歩くといいですよ。

（黒澤）

